



発行所  
北海道高等学校  
バレーボール専門部  
発行責任者 藤原 正  
編集責任者 石崎 賢  
令和4年3月10日発行

## 令和3年度 北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会

期日：令和3年6月22日（火）～25日（金） 当番校：旭川工業高校・旭川商業高校  
会場：道北アークス大雪アリーナ・旭川リアルター夢りんご体育館・忠和公園体育館



男子 優勝 恵庭南  
準優勝 東海札幌  
第3位 科学大高  
第4位 札幌藻岩

男子優勝：恵庭南高校



女子 優勝 旭川実業  
準優勝 札山の手  
第3位 札幌大谷  
第4位 旭大高

【優秀選手賞】

【優秀選手賞】  
菊池 絢介 3年 恵庭南  
船津 翔太 3年 恵庭南  
越智 涼月 3年 恵庭南  
岩渕 琉太 3年 恵庭南  
芦名 樹 3年 恵庭南  
大和田 琉斗 3年 恵庭南  
榊原 快 2年 恵庭南  
和田 玲央 3年 東海札幌  
竹ヶ原 楓雅 3年 東海札幌  
北名 侑生 3年 東海札幌  
小枝 大介 3年 東海札幌  
東口 颯斗 3年 科学大高  
藤澤 慶一郎 3年 科学大高  
澤口 恭士郎 3年 札幌藻岩

女子優勝：旭川実業高校



【優秀選手賞】  
飯田 有音 3年 旭川実業  
渡瀬 心優 3年 旭川実業  
正木 七海 3年 旭川実業  
船迫 美優 3年 旭川実業  
岡田 奈々 2年 旭川実業  
櫻井 花音 2年 旭川実業  
笠井 季璃 1年 旭川実業  
眞田 玲菜 3年 札山の手  
高橋 桃姫 3年 札山の手  
天野 恋 2年 札山の手  
本田 花那 2年 札山の手  
山田 帆夏 3年 札幌大谷  
西山 海凧 3年 札幌大谷  
鈴木 杏海 3年 旭大高

【優勝監督賞】  
岩野 祐太 恵庭南

【優勝監督賞】  
岡本 祐子 旭川実業



	ベスト8	ベスト16		1回戦			
男子	旭川工業	釧路湖陵	釧路工業	函館中部	天 塩		
	岩 緑 陵	室蘭東翔	北見緑陵	室 蘭 栄	白樺学園		
	札幌大谷	留 萌	北 海 道	とわの森	苫小牧工		
	ラサール	北見北斗	旭川実業	小樽潮陵			
女子	函館大妻	苫小牧南	旭川商業	小樽双葉	啓北商業	大谷室蘭	苫 中 央
	クラーク	帯広緑陽	東海札幌	国際情報	北見緑陵	北見柏陽	札幌北斗
	釧路湖陵	恵庭南	稚内大谷	旭川明成	岩 緑 陵	札 東 商	
	帯広南商	函 館 西	釧路北陽	天 塩	小樽潮陵	七 飯	



高体連プログラム  
当番校：旭川工業  
旭川商業



# 2021年度大会結果

## ◆ 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高バレー） 開催地：江別市

期日：令和3年11月11日（木）～13日（土）

会場：野幌総合運動公園総合体育館・江別市民体育館・大麻体育館・江別市東野幌体育館

		ベスト4	ベスト8	ベスト16			1回戦			
男子	優勝	科学大高	札幌大谷	札幌東陵	旭川実業	斜 里	未来創造	遠 軽	北見緑陵	
	東海札幌		留 萌	旭川工業	白樺学園	滝 川	室蘭東翔	岩 内	豊 富	
	準優勝	恵庭南	釧路工業	根 室	北 海	苫 高 専	函大有斗	札幌平岡		
	札幌藻岩		とわの森	富良野	静 内	札幌啓成	北 広 島	岩 緑 陵		
		ベスト4	ベスト8	ベスト16			2回戦			1回戦
女子	優勝	札幌大谷	釧路商業	北見柏陽	留 萌	帯広南商	静 内	遺愛女子	網走南丘	恵庭南
	準優勝		東海札幌	啓北商業	北海道栄	札 東 商	小樽双葉	芦 別	札幌白石	富良野
	旭川実業	旭 大 高	旭川明成	天 塩	とわの森	倶知安	中 標 津	下川商業	大谷室蘭	滝川西
			クラーク	札幌北斗	帯広大谷	岩 緑 陵	函 館 西	国際情報	旭川龍谷	遠 軽



## ◆ 第17回北海道高等学校バレーボール新人大会 開催地：小樽市・余市町

期日：令和4年2月4日（金）～6日（日）

会場：小樽市総合体育館・余市町総合体育館・小樽桜陽高校

男子31チーム								
恵庭南	函大有斗	静 内	札幌北陵	滝川西	旭川工業	北見工業	根 室	
東海札幌	倶知安	札幌大谷	とわの森	深川西	旭川実業	斜 里	未来創造	
札幌藻岩	室 蘭 栄	あすかぜ	北 広 島	留 萌	豊 富	帯広三条	小樽潮陵	
科学大高	苫 工 業	北 海	岩 緑 陵	富良野	遠 軽	釧路工業		
女子36チーム								
札幌大谷	函 館 西	北海道栄	東海札幌	恵庭南	留 萌	下川商業	網走桂陽	中 標 津
旭川実業	遺愛女子	静 内	国際情報	岩 緑 陵	芦 別	天 塩	帯広南商	小樽双葉
札幌の手	倶知安	札幌北斗	札幌北	滝川西	旭川龍谷	遠 軽	帯広大谷	小樽潮陵
旭 大 高	大谷室蘭	札 東 商	とわの森	クラーク	旭川北	北見緑陵	釧路江南	富良野



幻の新人大会プログラム  
小樽大会

選手権大会（日刊11/14）

新聞記事より

▽高体連（スポニチ 6/26）

高体連（報知 6/25）



高体連（道スポ 6/24）



## 全国関係

### 第18回2020全日本ジュニアオールスタードリームマッチ

男子 STAR コーチ 山内 隆宏 (北海)

男子選抜選手 STAR 竹ヶ原 颯雅 (東海大札幌) MAX 澤口 恭士郎 (札幌藻岩)

女子選抜選手 MAX 天野 恋 (札幌山の手) WING 正木 七海 (旭川実業)

以上の皆さんが、北海道を代表となりましたが中止となりました。また2021も中止が決定しています。

## 🍡 全国大会の結果 🍡

### ◆ 令和3年度 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会 (春高バレー)



#### 東海大札幌3回戦進出 ベスト16

- 【男子】 1回戦 札幌藻岩0 (19-25、23-25) 2東亜学園 (東京)
- 2回戦 東海大札幌2 (25-21、21-25、25-23) 1東海大相模 (神奈川)
- 3回戦 東海大札幌1 (25-23、17-25、13-25) 2高松工芸 (香川)
- 【女子】 1回戦 旭川実0 (22-25、20-25) 2松山東雲 (愛媛)
- 1回戦 札幌大谷0 (21-25、21-25) 2進徳女 (広島)



### ◆ 令和3年度 輝け君の汗と涙 北信越総体 2021 走れ北信越の大地をとべ北信越の大空へ

期日：令和3年7月27日(火)～8月6日(金) 会場：男女 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市総合体育館

#### 【男子】

恵庭南 予選グループ戦突破

予選グループ戦

恵庭南0 (17-25、20-25) 2岡谷工 (長野)

恵庭南2 (25-16、25-21) 0駿台甲府 (山梨)

決勝トーナメント2回戦

恵庭南0 (17-25、11-25) 2開智 (和歌山)

#### 【女子】

女子はともに予選敗退

予選グループ戦

旭川実0 (16-25、13-25) 2鹿児島南 (鹿児島)

旭川実1 (22-25、25-16、21-25) 2高松商 (香川)

札幌山の手0 (15-25、15-25) 2熊本信愛 (熊本)

札幌山の手0 (15-25、12-25) 2共栄学園 (東京)



### 令和3年度 (2021年度) 高校全道大会とコロナ感染予防対策について

**高体連** 道高体連より日程や会場、組み合わせなどについて感染予防対策を最優先し実施するように指示があった。開会式は監督主将会議後引き続き開催 (入場行進・選手整列なし) する。組み合わせでは、予選グループ戦を行わず、決勝トーナメント戦、女子は決勝リーグ戦とし競技を行った。閉会式も行わず、コート表彰を行う。観客は無観客での開催指示があり寂しい大会となった。

**選手権** 江別市で開催するが、高体連に引き続き無観客試合で行う。観戦できないことを考慮し、最終日以外はAIカメラによるアーカイブ配信、最終日の準決勝・決勝はTV放映を行う。また、DVD販売やドキュメンタリー番組をUHBにて放映。チーム紹介も動画を撮影し、UHB夢応援塾 (HP) にて配信する。

**新人大会** 最終日、有観客で計画をたてるがオミクロン株が全国で拡大し、その影響で北海道も感染拡大となり、無観客試合での実施変更を余儀なくされた。感染力の強さと特に若年層の無症状によりスクリーニングが出来ないこと、全道的に広まっていることより最終的には中止となった。



北から南から

## 滝川西高校バレーボール部 男子「繋ぐ」



北海道滝川西高等学校は滝川市立の高等学校であり、普通科3クラス、情報マネジメント科3クラス、1学年6クラスの規模です。生徒の出身中学校数は、空知管内の中学校をはじめ道内各地より約20校、「文武両道」を掲げ、部活動加入率は約9割です。

本校男子バレーボール部は、「繋ぐ」を目指し、先輩方から教わった技術とバレーボール精神を受け継いできました。現在、部員数は28名（3年生含む）です。空知管内には男子バレー部のチームが6チームあります。本部も高体連全道大会の出場枠「1」を目指して日々活動しています。

滝西男子バレー部の思いを繋ぐこと、それが私たちの活動の原点です。バレーボールの練習だけではなく、校内の清掃や冬場の除雪、自転車駐輪場の雪割などを後輩へと伝え、周囲の生徒や地域の方々との繋がりをさらに築いていきたいと考えています。

高校で始めたバレーボールを通じて、私たちは多くを学んでいます。さらに、コロナ禍の影響で、「バレーボールができる日常」の有難さに改めて気付いています。練習を支えてくれるマネージャーさん方、高体連大会や春高を終えても練習に来てくれる3年生、部活に送り出してくれる保護者はじめ、大会や合宿運営に携わる方々、顧問の先生方、多くの方々の思いが繋がって現在があることに「ありがとう」を伝えるためにも、地道な練習を積み上げ、いつか目標を叶える日がくると信じています。まだまだ未熟なチームではありますが、空知管内や道内の各チームから学び、より良いチームになることができるよう努めていきたいと思ひます。

終わりにになりますが、全道の中学生在が1名でも多く高校でバレーボールを通じて学びを深められることをチーム一同願っています。滝西男子バレー部も未熟ながら精一杯先輩方の思いを繋ぎ続けていきます。

北海道滝川西高等学校  
男子バレーボール部 顧問 西谷 善士

## 女子「自主自立」「自走」 「持続可能なチームづくり」

滝川西高等学校女子バレーボール部は、これまで常に地域の中堅チームとして頑張ってきました。

今年度から経験の浅い顧問団に変わったため、選手自らが主体となってチーム作りを行い、それぞれの個性をどう生かすか試行錯誤を繰り返しているところです。

全道各チームの皆様にはときどきの練習試合や合同練習会に参加させていただき、本当にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

皆様のご助力の甲斐あって、11月には江別市で行われた全道大会に出場することができました。そこでは上位チームのプレーを目の当たりにし、体幹と技術の差を痛感して帰ってきました。これからはトレーニングやプレーの基礎を学びなおすことで単純なミスを減らし、選手が抱くイメージ通りのプレーができるように取り組んでいこうと思ひます。

一方、チームプレーには互いのコミュニケーションが欠かせません。個人の技術向上だけでなく、心の交流も大事にしていく必要があると思ひます。先述したチーム事情により選手自らがチーム作りを強いられている滝西女子ですが、選手たちはそれぞれの考えを出し合い、キャプテンを中心にチームの方針を決めています。これからもより幅広く意見を拾い、全員が協力し合っつらい練習を乗り越え、さらに強いチームに成長して欲しいと思ひます。

北海道滝川西高等学校  
女子バレーボール部 顧問 富樫霞九磨・正木賢悟





北から南から



## 静内高校バレーボール部

### 「静高 PRIDE」と「10の力」

本校は、北海道立静内農業高等学校を前身として、昭和25年に現在の校名である北海道静内高等学校となり、日高管内の中核校としての役割を果たしてきました。平成21年度には全日制単位制課程普通科として新たなスタートを迎え、文武両道の精神で、地域から期待される学校として現在に至っています。

近年、本校の教育活動は「静高 PRIDE」というスローガンのもと「10の力」を育成することを目指しています。「10の力」とは、①自己肯定力、②行動力、③創造力、④表現力、⑤郷土愛、⑥自己管理能力、⑦思考力、⑧言語力、⑨分析力、⑩道徳心を指しており、まさに、本校男女バレーボール部が活動する理由は、これらの能力の育成にあります。

男子は現在、選手9名、マネージャー2名で活動していますが、選手は9名中8名が高校からバレーボールを始めました。また、引退した3年次生も6名中4名は高校からのスタートでした。かつては、中学時代よりバレーボールに慣れ親しむ男子も多かったのですが、近年は減少の一途をたどっており、競技経験者が入部してくることは極めて稀です。だからこそ、単にバレーボールの上達を目指すのではなく、「10の力」の育成に最も重きをおいて指導し、選手らは一生懸命練習に励んでいます。

令和3年度高体連室蘭支部予選は、新型コロナウイルスの影響で出場を辞退しました。3年次生にとっては、支部予選を優勝し、全道大会でベスト8進出を目標としていただけに、その落胆は大きなものでした。しかし、そんな中ではありましたが、後輩達は先輩達の想いをしっかりと引き継ぎ、選手権大会に向けて練習に励みました。そして、チーム残留を決めた2人の3年次生の力も合わせ、全道大会で1勝することができました。「努力は報われる」と感じた、忘れられない成功体験でした。

選手一人ひとりが自己肯定感を持ち、自己管理を徹底した上で粘り強く行動し、高いレベルの創造力、表現力、思考力、言語力、分析力を発揮する中で、地域を愛し、愛されるチーム、道徳心の高いチームを目指して欲しいと思います。そして「静高 PRIDE」を胸に、将来は様々な分野で活躍して欲しいと心から願っています。

北海道静内高等学校男子バレーボール部 監督 葛西 高成  
コーチ 鳥潟 大志

女子バレーボール部は選手8名、選手兼マネージャー1名で活動しています。高校時代の部活動で大きな目標である高体連大会に今年度もコロナ禍の影響で出場が叶いませんでした。昨年度の大会中止から卒業していった先輩の意思を引き継いだ3年次生5名のこの大会に賭ける思いは大きく、道大会出場に向けて練習に励んでいた生徒のことを思うと辞退という結果は辛く悲しいものでした。

残された現部員たちは2年分の思いを持って日々活動しており、選手権大会、新人道大会（中止）への出場権を獲得してくれました。次年度の大会で活躍することを心から願っています。

北海道静内高等学校女子バレーボール部 監督 常石 昌志  
コーチ 森野 藍



## 令和3年度 高校総体北海道予選会ランキング

道高体連ホームページにも掲載していますが、令和3年度版を掲載します。

令和3年度 高校総体北海道予選会～男子											令和3年度 高校総体北海道予選会～女子												
順位	学校名	得点	出場	優勝	準優勝	3位	4位	B8	B16	1回戦	予選	順位	学校名	得点	出場	優勝	準優勝	3位	4位	B8	B16	1回戦	予選
	ポイント→			10	8	6	5	4	3	2	1		ポイント→			10	8	6	5	4	3	2	1
1	東海札幌	451	50	34	10	3	2	0	1	0	0	1	旭川実業	355	44	21	7	13	1	1	0	1	0
2	釧路工業	274	64	4	7	4	1	13	28	6	1	2	礼山の手	278	49	6	7	17	1	6	8	3	1
3	札幌第一	247	35	4	15	11	2	2	1	0	0	3	妹背牛商	271	38	10	12	7	0	6	3	0	0
4	とわの森	180	28	5	5	11	1	3	1	2	0	4	札幌大谷	205	34	8	7	2	1	7	7	1	1
5	札幌藻岩	179	34	2	3	12	3	7	6	1	0	5	斜里	175	27	10	3	3	0	4	5	0	2
6	旭川西	157	34	3	4	5	0	7	9	4	2	6	帯広南商	153	38	1	5	5	1	6	11	2	7
7	科学大高	131	25	1	2	9	2	8	3	0	0	7	岩見沢西	146	46	0	2	1	0	12	16	13	2
8	函大有斗	122	37	0	0	4	0	13	12	2	6	8	登別大谷	137	28	0	5	10	0	4	5	2	2
9	美唄工業	117	26	3	3	2	0	7	5	2	4	9	苫中央	109	35	1	0	3	0	6	12	8	5
10	網走南丘	115	31	1	2	5	0	5	9	3	6	10	札幌北斗	106	35	0	0	0	1	12	12	7	3
11	釧路湖陵	113	33	0	1	2	0	9	16	4	1	11	釧路星園	103	24	0	1	8	0	4	9	2	0
12	帯広農業	112	32	0	0	5	0	8	14	3	2	12	旭川商業	100	26	0	2	3	1	6	10	3	1
13	白樺学園	106	29	1	0	2	0	12	10	2	2	13	函館商業	92	32	0	1	2	0	3	12	10	4
14	函館工業	91	26	0	0	3	0	7	14	1	1	14	釧路商業	90	23	3	0	0	0	9	4	5	2
15	恵庭南	86	17	1	2	3	0	9	2	0	0	15	帯広大谷	80	28	0	0	2	0	4	14	2	6
16	小樽工業	83	36	0	0	0	0	7	10	6	13	16	岩見沢東	79	26	2	0	2	0	3	7	2	10
17	岩見沢農	81	24	0	2	4	0	2	8	1	7	17	深川西	77	28	0	0	0	0	8	11	3	6
18	旭川東	80	18	3	2	0	0	1	8	2	2	18	東海札幌	76	28	0	0	1	0	3	13	8	3
19	深川西	78	31	0	0	0	0	5	12	8	6	18	釧路北陽	76	26	0	0	1	0	5	14	2	4
20	函館東	76	22	0	2	1	0	3	12	2	2	20	函館大妻	73	29	0	0	0	0	4	11	10	4
21	札幌北	74	13	4	0	2	0	5	0	0	2	21	旭川西	71	14	2	2	2	0	3	3	0	2
22	旭川実業	71	19	0	0	2	0	10	6	0	1	22	苫小牧西	68	16	0	3	1	0	5	5	1	1
23	天塩	68	30	0	0	0	0	1	16	3	10	23	稚内	67	32	0	0	0	0	3	12	2	15
24	北見緑陵	66	23	0	0	1	0	5	11	1	5	23	北見商業	67	23	0	0	0	0	8	9	2	4
25	旭川工業	65	23	0	0	1	0	5	8	6	3	23	芦別	67	16	1	1	3	0	2	5	4	0
26	岩見沢東	64	19	1	1	2	0	1	7	2	5	26	札幌北	65	12	1	2	4	0	1	3	1	0
27	旭川商業	61	12	1	1	3	0	4	3	0	0	27	帯広三条	64	23	0	1	0	0	3	11	3	5
28	北海	58	16	0	0	3	0	4	7	1	1	28	白樺	63	11	1	3	2	0	2	3	0	0
29	帯広工業	56	20	0	0	0	0	3	13	1	3	29	稚内大谷	61	27	0	0	0	0	2	12	4	9
30	岩緑陵	55	21	0	0	1	1	3	8	0	8	30	岩内	60	36	0	0	0	0	2	6	6	22
31	帯広柏葉	55	16	0	2	0	0	2	8	3	1	31	小樽双葉	59	28	0	0	0	0	2	9	7	10
32	苫中央	54	16	0	0	1	0	5	8	2	0	32	札幌静修	59	17	0	0	2	1	4	7	2	1
33	稚内	53	26	0	0	1	0	1	9	1	14	33	函館北	51	17	0	0	2	0	3	7	1	4
34	岩内	52	24	0	0	0	0	3	8	3	10	34	虻田	48	16	0	0	0	0	5	8	1	2
35	斜里	48	18	0	0	1	0	3	7	2	5	35	啓北商業	48	16	0	0	1	0	4	5	5	1
36	小樽湖陵	47	17	0	1	2	0	1	3	4	6	36	中標津	44	14	0	0	1	0	3	6	4	0
37	札幌南	46	10	0	3	0	0	3	3	0	1	37	網走南丘	43	10	1	1	1	0	3	0	3	1
38	帯広三条	45	20	0	0	1	0	0	8	4	7	38	函館中部	41	14	0	0	0	0	7	3	0	4
39	函館北	44	12	0	1	0	0	4	6	1	0	39	旭大高	41	12	0	0	0	1	5	4	2	0
40	小樽桜陽	43	18	0	0	0	0	2	8	3	5	40	北広島西	40	13	0	0	1	0	2	7	2	1
41	函館中部	40	15	0	0	1	0	3	5	1	5	41	函館西	40	12	0	1	0	0	2	7	1	1
42	夕張北	39	11	0	1	1	0	2	4	2	1	42	北見北斗	39	17	0	0	1	0	2	2	7	5
43	滝川西	38	18	0	0	0	0	1	7	3	7	43	留萌	39	14	0	0	0	0	4	6	1	3
44	苫小牧東	38	17	0	0	0	0	1	8	2	6	44	倶知安	38	18	0	0	2	0	2	1	2	11
45	北見柏陽	38	13	0	0	1	0	2	7	0	3	45	北見柏陽	37	16	0	0	0	0	1	6	6	3
46	名寄	37	16	0	1	0	0	1	4	3	7	46	芦別商業	36	10	0	1	2	0	3	0	0	4
47	室清水丘	37	14	0	0	1	0	1	6	3	3	47	札幌東	36	6	2	1	1	0	0	0	0	2
48	浦河	36	16	0	0	0	0	2	7	0	7	48	国際情報	34	14	0	0	0	0	2	4	6	2
49	芦別	35	12	0	0	1	0	3	3	3	2	49	札幌藻岩	34	11	0	0	1	0	2	5	2	1
50	遠軽	34	14	0	0	0	0	1	8	1	4	50	名寄	33	16	0	0	0	0	0	8	1	7
												50	釧路湖陵	33	13	0	0	0	0	1	6	5	1